

2026年度青山学院大学一般選抜(個別学部日程)

文学部フランス文学科 A方式

総合問題

【出題意図】

本方式においては、日本語による文章（図や表を含むこともある）をもとにした総合問題が出題される。択一式（マークシート）と記述式を組み合わせた設問により、文章における議論を総合的に理解し、その理解の結果を的確に表現できるかどうかを問う。その際、文章の読解力や論理的思考力だけでなく、言葉や表現についての知識や感性も評価される。さらに、外国の文化、社会や歴史について、大学で学ぶために最低限必要と考えられる教養や、それについてさらに学ぼうとする意欲や姿勢を評価できるような設問も含まれる。

今年度は大問二題（それぞれ千野帽子氏、工藤庸子氏によるエッセイにもとづく）が出題され、議論の論理的展開を理解できているかどうかを問う問題、その議論をもとに自分なりの理解を適切に表現できるか問う問題、漢字を正しく使用できるかどうかを問う問題、フランスやヨーロッパの文化や歴史についての知識を問う問題などが出題された。

以上